

栄養学研究法Ⅲ（栄養アセスメント・食事評価法）（選択・講義1単位）

[教職（家庭）選択必修]

石田裕美・上西一弘

**【授業の到達目標および概要】**

栄養状態の評価・判定として、身体計測、各種食事調査法、エネルギー代謝量の測定の基本を実習し、得られるデータの精度向上のための技術を習得できる。実習を通じて得られた栄養状態のデータを基に、栄養管理の計画・実施・評価について事例検討を通じ、データの持つ意味を理解できることを目標とする。

**【授業計画】**

- ①② 各種身体計測、エネルギー消費量の測定
- ③④ 各種食事調査法の実施
- ⑤⑥ 栄養管理の計画・実施・評価、まとめ
- ⑦⑧ まとめ

**【授業外学習】**

実習のための事前・事後に示す課題について、レポートを作成すること。

**【成績評価の方法・基準】**

出席とレポートにより評価する。

**【教科書】【参考書】【教材】**

必要に応じて紹介、あるいは配布する。